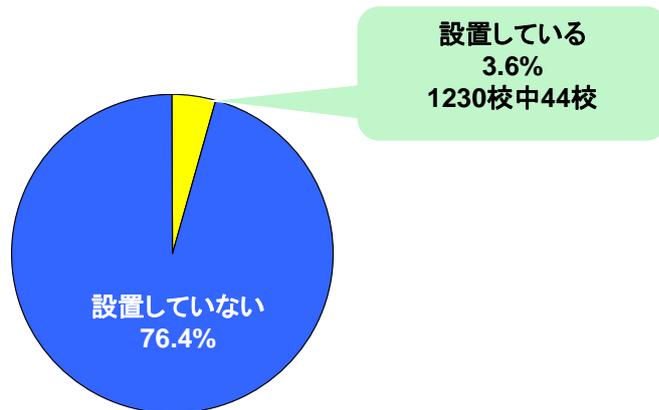


# 障害学生修学支援コーディネーターの資質について



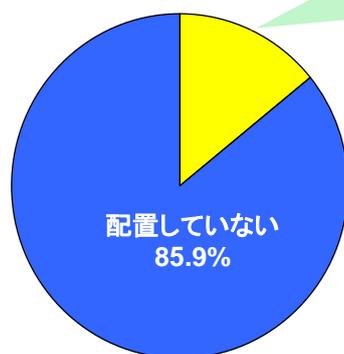
関西学院大学  
教務部 キャンパス自立支援課  
障害学生修学支援コーディネーター：大橋 裕子  
星 かおり

## 障害学生支援の専門部署・機関の設置状況



19年度(2007年度)大学・短期大学・高等専門学校における障害学生の修学支援に関する実態調査/日本学生支援機構

## 障害学生修学支援担当者の配置状況

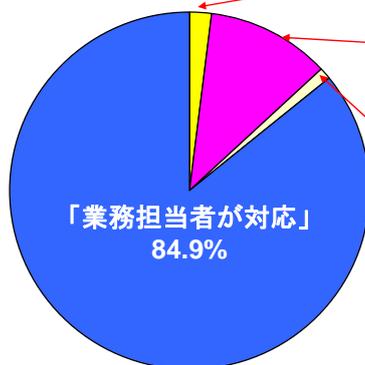


配置している  
14.1%  
1230校中173校



19年度(2007年度)大学・短期大学・高等専門学校における障害学生の修学支援に関する実態調査／日本学生支援機構

## 障害学生修学支援担当者の種類



「専任の担当者」  
1.8%  
1230校中22校

「兼任の担当者」  
11.2%  
1230校中138校

「専任と兼任の両方の担当者」  
1.1%  
1230校中13校



19年度(2007年度)大学・短期大学・高等専門学校における障害学生の修学支援に関する実態調査／日本学生支援機構

## 調査結果からもわかるように・・・

「専任」の障害学生修学支援担当者やコーディネーターを  
配置している大学は  
**圧倒的に少数・雇用状況も不安定**



広範囲に渡る様々な能力が必要とされるものの、  
その**専門性・重要性**はまだまだ評価されていないのが現状



コーディネーターの役割・資質を自ら分析していくことが課題



## 関西学院大学の場合・・・

2006年4月教務部にキャンパス自立支援課を設置

- \* メインの2キャンパスに専用の部屋を確保。
- \* 専任の障害学生修学支援コーディネーター2名を採用、  
両キャンパスに配置。

それ以前は・・・

障害学生が所属する学部事務室のスタッフが、  
他の業務を兼任しながら対応に当たっていた。

## 関西学院大学の場合・・・

専任の障害学生修学支援コーディネーターを配置したメリットは？

<学生に対して>

- ①全学的な体制の中で統一した支援を提供できるようになった  
(学部間での支援の質・量の格差をなくした)。
- ②ノウハウの蓄積により、より専門的に、より丁寧に対応できるようになった。
- ③専門的な見立てにより個人に合った支援を提供できるようになった。
- ④多角面から学生をみることができ、支援の充実につながった。

<教職員に対して>

- ①学部職員の事務作業負担が軽減。
- ②教職員の精神的負担が軽減  
(コーディネーターと一緒に具体的な支援内容を考えていくことができ、  
担当教員・職員のみで悩む負担が少なくなった)。

## もうすぐ新学期が始まりますが・・・

皆さん、1年で一番忙しい時期だと思いますが、  
準備に時間をかけてください！

**必ず学部担当者と共に！**

- ①入学が決まったらまずは面談！⇒支援のニーズを把握
- ②支援プランをたて、入学までに急いで準備！
  - ・機材の購入 ・支援スタッフの養成
  - ・学部をはじめ関連部署との連携など
- ③適切な支援スタッフの配置と支援制度の運営
- ④定期的な見直し

## コーディネーターに求められる資質①

①入学が決まったらまずは面談！⇒支援のニーズを把握

ココで求められる



コーディネーターの資質は？

### ☆傾聴する力

⇒障害学生の状況・心理を理解する

### ☆コミュニケーション能力

⇒障害学生・その家族との信頼関係をいかに築けるか

### ☆潜在的なニーズを引き出す力

⇒適切な見立てが必要。高校までとは全く違う環境となり、  
障害学生自身もどんなことに困るか、どんな支援が必要か  
明確でない。将来の支援内容の可能性も伝える。

## コーディネーターに求められる資質②

②支援プランをたて、入学までに急いで準備！

ココで求められる



コーディネーターの資質は？

### ☆プラン作成能力

⇒ひとりひとりにあった適切な支援プランを立てる力

### ☆コーディネート力

⇒関連部署との連携を円滑に図る



## コーディネーターに求められる資質②

### ③適切な支援スタッフの配置と支援制度の運営

ココで求められる



コーディネーターの資質は？

#### ☆企画力・プレゼン能力

⇒支援学生養成講座企画・運営・指導

#### ☆支援技術に関する知識・スキル

⇒点訳・ノートテイク・介助・支援機器等

#### ☆運営・コミュニケーション能力

⇒支援学生スタッフのモチベーション・技術の維持

## コーディネーターに求められる資質③

### ④定期的な見直し

ココで求められる



コーディネーターの資質は？

#### ☆多面的な方向から、状況を分析する力

#### ☆情報収集能力・社交性

⇒支援技術の向上・内容の充実のため、外部からの情報収集やネットワークを築く



全体を通して必要なのは…

マメであること

## マメであるってどういうこと？

- ①障害学生・支援学生1人1人の特徴・状況を理解し、  
丁寧に関わり続けるマメさ。
- ②関連部署との連携を円滑にする為に、  
日頃から情報共有を怠らず、コミュニケーションを取るマメさ。
- ③提供している支援の内容・質を常に見直すマメさ。
- ④支援内容の充実、技術の向上のために、  
情報を集め、ネットワークを広げるマメさ。
- ⑤質の高い支援技術を自ら培うマメさ。
- ⑥記録に残すマメさ。